

(同) 通学区の見直しについて

高山幼稚園の
年長児三十一人
が二月二十七日、
国産のい草を使った
「畳のフォトフレーム」
を作った。

この日講師を務めたのは松葉製畳(森下町)の松葉清幸社長(49)。畳には集中力を高めるなどさまざまな効果があると言われているほか、国産のい草には残留農薬などの心配がないことから「子供たちに国産の畳に触れてほしい」と、娘二人が通っていた同園への恩返しを兼ねて一昨年開催している。

この日は、松葉さんが



用意した畳のフォトフレームを千代紙などでカラフルに飾りつけていった(右写真)。

■松葉さんが全国の畳職人による「モダン乱敷き畳アワード」で四位に当たる「特別デザイン賞」

を受賞した。「モダン乱敷き畳の輪の主催」「モダン乱敷き」とは、大きさや色、素材の異なる畳を使い、さまざまな並べ方をするもの。受賞したのは、高山市内にある飲食店内のキッズスペース(左写真)。

